



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社 日伝

上場取引所 東

コード番号 9902 URL <http://www.nichiden.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福家 利一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 兼 総務部長 (氏名) 檜垣 泰雄

TEL 06-7637-7000

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	28,255	17.2	1,199	43.3	1,270	42.3	880	13.8
29年3月期第1四半期	24,098	0.9	837	△15.9	892	△15.4	773	14.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,240百万円 (138.1%) 29年3月期第1四半期 520百万円 (△49.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	56.08	—
29年3月期第1四半期	49.26	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	92,017	67,815	73.7
29年3月期	89,011	67,674	76.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 67,815百万円 29年3月期 67,674百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であるため、平成30年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金は70円00銭となり、実質的な変更はありません。

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,500	11.5	2,480	24.1	2,560	19.6	1,720	6.9	54.77
通期	113,000	8.9	5,600	11.2	5,750	9.7	3,830	3.4	121.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であるため、平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成30年3月期の第2四半期(累計)の1株当たり当期純利益は109円54銭、平成30年3月期の通期の1株当たり当期純利益は243円92銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	15,943,000 株	29年3月期	15,943,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	241,178 株	29年3月期	241,178 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	15,701,822 株	29年3月期1Q	15,701,918 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定であります。そのため、平成30年3月期(予想)の1株当たり配当金及び平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については株式分割を考慮した金額を記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(重要な後発事象) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の拡大基調に加え、欧州にも回復の兆しが見え、企業の生産活動は緩やかな持ち直しの動きが見られる状況となりました。

当社グループを取り巻く機械器具関連業界においては、自動車・半導体部品・製造装置等の輸出増加を受け、企業の生産活動に活発な動きが見られました。また、設備投資も依然底堅く、堅調に推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、中期経営計画『NEXT FIELD 2017』の最終年度として、設定した“成し遂げる姿”を全社員で共有し、「新たな商社機能」の拡大に取り組んでおります。

具体的には、平成29年5月に、当社の経営方針・具体的施策についてお取引先様にご理解・ご協力をいただくため、「事業方針説明会」を実施いたしました。また、「商売の芽」となる情報獲得機会増大の取り組みといたしましては、平成29年4月にポートメッセなごやで開催された「名古屋機械要素技術展」、平成29年6月に東京ビッグサイトで開催された「国際食品工業展(FOOMA JAPAN)」および「機械要素技術展」にそれぞれ出展いたしました。さらにユーザー様との接点の場として、お取引先様との協働による展示会の開催や、ユーザー様の工場へ出向いて行う出張展示会を各地域で随時開催する一方、平成29年6月には、東京・名古屋・大阪の3か所で「仕入先様向けIoT説明会」を開催いたしました。

人財の育成については、環境が変化する中で自己変革に挑戦し競争力を生むための人財づくりを目指し、従来からのメニューに加え、自社独自の研修プログラムを組み込んだ実践的研修を行っております。

また、平成29年4月に自動化システム・装置案件の対応力強化と新分野への展開に向けた取り組みとして、大和理研株式会社(埼玉県坂戸市)の株式を100%取得し完全子会社といたしましたが、資産、売上高、損益、利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、現時点では重要性がないため、非連結子会社としております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高282億5千5百万円(対前年同期比17.2%増)、営業利益11億9千9百万円(対前年同期比43.3%増)、経常利益12億7千万円(対前年同期比42.3%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、8億8千万円(対前年同期比13.8%増)と増収増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ30億6百万円増加し、920億1千7百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ24億8千万円増加し、681億5百万円となりました。これは、現金及び預金が12億9千万円減少したものの、受取手形及び売掛金が25億9千1百万円、商品及び製品が9億5百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ5億2千5百万円増加し、239億1千2百万円となりました。これは、投資有価証券が5億5千3百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ28億6千5百万円増加し、242億2百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ27億3千万円増加し、206億7千3百万円となりました。これは、未払法人税等が7億2千1百万円減少したものの、電子記録債務が31億4千7百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億3千4百万円増加し、35億2千9百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が2億1千8百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が3億7千6百万円増加したこと等により前連結会計年度末に比べ1億4千1百万円増加し、678億1千5百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点では、平成29年5月9日の決算発表時に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,936	25,646
受取手形及び売掛金	25,642	28,233
電子記録債権	6,212	6,678
商品及び製品	6,240	7,146
その他	599	408
貸倒引当金	△6	△7
流動資産合計	65,624	68,105
固定資産		
有形固定資産	12,288	12,197
無形固定資産	870	832
投資その他の資産		
投資有価証券	9,692	10,245
その他	535	636
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	10,227	10,882
固定資産合計	23,386	23,912
資産合計	89,011	92,017
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,689	12,104
電子記録債務	3,561	6,709
未払法人税等	1,072	350
賞与引当金	578	330
その他	1,040	1,178
流動負債合計	17,942	20,673
固定負債		
退職給付に係る負債	90	91
その他	3,304	3,437
固定負債合計	3,394	3,529
負債合計	21,337	24,202
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,368	5,368
資本剰余金	7,283	7,283
利益剰余金	52,514	52,295
自己株式	△671	△671
株主資本合計	64,493	64,275
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,141	3,518
為替換算調整勘定	39	22
その他の包括利益累計額合計	3,180	3,540
純資産合計	67,674	67,815
負債純資産合計	89,011	92,017

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	24,098	28,255
売上原価	20,686	24,238
売上総利益	3,411	4,016
販売費及び一般管理費	2,574	2,817
営業利益	837	1,199
営業外収益		
受取配当金	51	64
仕入割引	83	99
その他	20	17
営業外収益合計	155	181
営業外費用		
支払利息	16	15
売上割引	72	78
その他	10	16
営業外費用合計	99	110
経常利益	892	1,270
特別損失		
固定資産処分損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益	892	1,270
法人税、住民税及び事業税	186	292
法人税等調整額	△66	96
法人税等合計	119	389
四半期純利益	773	880
親会社株主に帰属する四半期純利益	773	880

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	773	880
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△217	376
為替換算調整勘定	△35	△17
その他の包括利益合計	△252	359
四半期包括利益	520	1,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	520	1,240

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、平成29年8月4日開催の取締役会において、株式分割及び定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

## 1. 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げ、当社株式の流動性を高めることにより、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的とするものであります。

## 2. 株式分割の概要

## (1) 分割の方法

平成29年9月30日(土曜日)(実質的には9月29日(金曜日))を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

## (2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	15,943,000株
今回の分割により増加する株式数	15,943,000株
株式分割後の発行済株式総数	31,886,000株
株式分割後の発行可能株式総数	126,000,000株

## (3) 株式分割の日程

基準日公告日	平成29年9月15日(金曜日)
基準日	平成29年9月30日(土曜日)(実質的には9月29日(金曜日))
効力発生日	平成29年10月1日(日曜日)

## (4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合における1株当たりの情報は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	24円63銭	28円04銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。